

使用上の注意改訂のお知らせ

2016年10月

東和薬品株式会社

持続性Ca拮抗剤
－高血圧・狭心症治療剤－
ニフェジピンL錠10mg「トーフ」
ニフェジピンL錠20mg「トーフ」
《ニフェジピン徐放錠》

持続性Ca拮抗剤
－高血圧・狭心症治療剤－
ニフェジピンCR錠10mg「トーフ」
ニフェジピンCR錠20mg「トーフ」
ニフェジピンCR錠40mg「トーフ」
《ニフェジピン徐放錠》

このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂致しましたのでお知らせ申し上げます。
なお、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには日数を要する場合がございますので、今後のご使用に際しましては、下記内容にご留意くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂内容

改訂後（下線部改訂）			改訂前（点線部削除）		
3. 相互作用 併用注意(併用に注意すること)			3. 相互作用 併用注意(併用に注意すること)		
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
グレープフルーツジュース	本剤の血中濃度が上昇し、作用が増強されることがある。 患者の状態を注意深く観察し、過度の血圧低下等の症状が認められた場合、本剤を減量するなど適切な処置を行う。またグレープフルーツジュースとの同時服用をしないように注意する。	グレープフルーツジュースに含まれる成分が、 <u>CYP3A4</u> を阻害し、本剤のクリアランスを低下させるためと考えられている。	グレープフルーツジュース	本剤の血中濃度が上昇し、作用が増強されることがある。 患者の状態を注意深く観察し、過度の血圧低下等の症状が認められた場合、本剤を減量するなど適切な処置を行う。またグレープフルーツジュースとの同時服用をしないように注意する。	発現機序の詳細は不明であるが、グレープフルーツジュースに含まれる成分が本剤の肝代謝(チトクロムC ₃ A ₄ 酵素系)反応を抑制し、クリアランスを低下させるためと考えられている。

該当項目のみ記載

2. 改訂理由

「相互作用 併用注意」の項（自主改訂）

ニフェジピン製剤の調査・試験結果に基づき、「相互作用 併用注意」の項を改訂し、注意喚起致しました。

今回の改訂内容につきましては、日本製薬団体連合会の医薬品安全対策情報（DSU）No. 254（2016年11月）に掲載される予定です。

また、改訂後の添付文書全文につきましては、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構のホームページ（<http://www.pmda.go.jp>）並びに弊社ホームページの「医療関係者の皆様へ」のページ（<http://www.towayakuhin.co.jp/forstaff>）に掲載致します。



製造販売元
東和薬品株式会社
大阪府門真市新橋町2番11号

【製品情報お問い合わせ先】
学術部DIセンター
☎0120-108-932